

【連携協約】


e 交流及び移住の促進等



事業名	北九州市U・Iターン応援プロジェクト					連携市町
事業内容	北九州市へのU・Iターン就職希望者に対して、インターネットやU・Iターン応援オフィスでの相談対応、職業紹介を実施する。 また、民間転職フェアの活用や情報発信の強化を図ることで、企業と求職者のマッチングを支援する。					北九州市、直方市、行橋市、豊前市、中間市、宮若市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、香春町、みやこ町、上毛町、築上町、吉富町
効果	・圏域内の人口の確保、即戦力人材の活用、未経験者の採用支援					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	34,507					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・北九州市が全額負担する					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	U・Iターン就職決定者数	256人（令和6年度）			400人（令和8年度）	

事業名	首都圏などからの移住促進					連携市町
事業内容	首都圏などから圏域への人材還流を目指すため、情報発信、お試し暮らし等により、移住者の検討段階に応じた切れ目のない支援を実施する。					全市町
効果	・移住人口の増加 ・首都圏における圏域の認知度向上					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	32,100					
役割分担	北九州市	・本取組を推進する。				
	連携市町	・本取組の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	移住相談窓口利用者中移住者	65人			75人（令和8年度）	

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

【連携協約】							
a 人材の育成							
事業名	新任課長・係長研修の実施					連携市町	
事業内容	北九州市が実施する職員研修の一部（新任管理監督職のマネジメント研修）で圏域市町職員の受け入れを実施する。					全市町	
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圏域市町職員間の連携強化・交流の促進 ・ 管理監督職のマネジメント力向上 						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	396						
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の実施に向けた企画・検討を行う。 ・ 研修に係る事務局を担当する。 					
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修への職員の参加について協力する。 					
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	圏域自治体職員研修受講	1回（令和7年度）			1回（毎年度実施）		

事業名	水道技術研修の実施					連携市町
事業内容	北九州市が実施する水道技術研修に連携市町職員の受け入れを行う。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圏域自治体職員の人材育成 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の実施に向けた企画・検討を行う。 ・ 研修に係る事務局を担当する。 				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修へ参加する。 				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用（受講費）は、連携市町が負担する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	水道技術研修の実施回数	8回（令和7年度）			6回/年（令和8年度～12年度）	

事業名		消防法令に基づく規制業務に関する職員の育成				連携市町	
事業内容		消防法令に規定されている消防用設備等及び危険物施設などの規制業務並びに違反処理（警告、命令等）業務に係る実務研修等に連携市町村職員の受け入れを行う。				全市町	
効果		<ul style="list-style-type: none"> ・連携市町職員のスキルアップ並びに消防本部の組織力向上 ・規制内容の統一 ・連携市町内で事業展開を進める事業所の法令適合化及び迅速化 					
事業費（千円）		R8	R9	R10	R11	R12	備考
		—					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の実施に向け、費用負担を含めた企画・検討を行う。 ・連携市町との連絡・調整を行う。 					
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施に向けた協議等に参画する。 					
費用負担（基本方針）		<ul style="list-style-type: none"> ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	各種研修等の件数	4件（令和7年度）			4件（令和12年度）		

事業名		税・税外債権徴収スキル及び債権管理能力向上のための研修の実施				連携市町	
事業内容		圏域内自治体の税・税外債権徴収スキル及び債権管理能力の向上を目指し、北九州市が実施する研修に連携市町職員が参加するもの。 ①ファイナンシャルプランニング技術の活用による滞納整理研修 ②徴収法務研究会 ③民法研修 ④関門連携債権管理事務研修会				全市町	
効果		圏域内自治体の滞納整理スキル及び債権管理能力の向上					
事業費（千円）		R8	R9	R10	R11	R12	備考
		1,115					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業を企画・実施する。 					
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の推進に協力する。 					
費用負担（基本方針）		<ul style="list-style-type: none"> ・原則として北九州市が負担する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	実施回数	10			10		

事業名	DX人材育成研修の実施						連携市町
事業内容	北九州市が実施する「DX人材育成プロジェクト」の一部で圏域市町職員の受け入れを実施する。						全市町
効果	・ 圏域内のDX人材の育成に寄与						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	20,400						
役割分担	北九州市	・ 本事業を推進する。					
	連携市町	・ 本事業の推進に協力する。					
費用負担（基本方針）	・ 原則として北九州市が負担する。						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	圏域内のDX推進	-			-		

【連携協約】	
b 圏域の市町職員の交流	

事業名	企画立案研修の合同実施						連携市町
事業内容	圏域市町職員の企画立案能力の向上、並びに人的交流の促進を図ることを目的とした研修を合同で実施する。						全市町
効果	・ 職員の企画立案能力の向上並びに人的交流の促進						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	1,309						
役割分担	北九州市	・ 研修の実施に向けた企画・検討を行う。 ・ 研修にかかる事務局を担当する。					
	連携市町	・ 研修への職員の参加について協力する。					
費用負担（基本方針）	・ 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	圏域自治体職員の研修受講	1回（令和7年度）			1回（毎年度実施）		

事業名	職員派遣研修についての検討					連携市町
事業内容	圏域市町間の職員派遣・人事交流を行うための検討を行う。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の視野が広がり、能力・技術・知識の向上 ・ 圏域市町間の連携強化 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—	—	—	—	—	
役割分担	北九州市	・ 研修の実施に向けた企画・検討を行う。				
	連携市町	・ 事業の実施について協力する。				
費用負担（基本方針）	・ 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	検討会議の開催回数	1回（令和7年度）			1回（毎年度実施）	

【連携協約】

c その他圏域マネジメント能力の強化に係る取組



事業名	技術職員の相談・人材育成体制の構築					連携市町
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圏域で構築した「技術職員相談体制」を活用して、圏域の技術系職場における問題解決につなげる。 ・ 本市主催研修の参加機会を圏域職員に提供する等、圏域の技術職員の人材育成を行う。 					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圏域における技術職員の技術力、能力が向上する。 ・ 圏域における公共工事の品質が向上する。 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「技術職員相談体制」の事務局を担当する。 ・ 技術研修を主催する。 				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「技術職員相談体制」を活用した問合せ、相談を行う。 ・ 技術研修に参加する。 				
費用負担（基本方針）	・ 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	本市からの技術的課題照会件数	0件/年（令和7年度まで）			1件/年（令和12年度まで）	

事業名	地方創生に資するサステナブルシティの推進					連携市町
事業内容	これまでのSDGsの理念を継承しつつ、より実践的な視点である「サステナビリティ」を切り口に、北九州市の産官学民連携による共創機関の活用等を通じて連携中枢都市圏の連携・協力を強化し、サステナブルシティへの変革を推進することで、圏域全体の持続可能性を高める。					全市町
効果	連携中枢都市圏の市町が相互に協力しながらサステナブルシティとしての変革を進めることで、より大きな効果を生み出す					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	91,000					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤的な事業を推進する ・ 個別の事業を連携市町と共創する 				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別の事業を連携市町と共創する 				
費用負担（基本方針）	・ 事業費が発生する時は、連携市町と協議し決定する					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	連携事業の創出	0件（令和7年度）			3件（令和12年度までの累計）	

事業名	公共施設マネジメント推進事業					連携市町
事業内容	圏域の各市町において、公共施設の老朽化への対応が課題となっている。施設の長寿命化や維持管理、公民連携等による効果的な運営など、課題解決に向けた知見の共有やネットワークの構築を行い、圏域での公共施設マネジメントを推進していく。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 持続可能な公共サービスの実現 ・ 公共施設マネジメントに関する知見の共有 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	-	-	-	-	-	
役割分担	北九州市	・ 本事業を推進する。（知見の提供など）				
	連携市町	・ 本事業の推進に協力する。（知見の収集、提供など）				
費用負担（基本方針）	・ 費用負担が発生することを想定していない。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	公共施設マネジメントの推進	-			勉強会の開催等を通じた公共施設マネジメント推進に向けた知見の共有及びネットワークの構築	